



2021年9月14日

各 位

会 社 名 シンクレイヤ株式会社
(JASDAQ コード番号:1724)
(URL <https://www.synclayer.co.jp>)
代 表 者 名 代表取締役社長 山口正裕
問い合わせ先 取締役管理本部長 村山 猛
電 話 番 号 052(242)7875

「ローカル5Gを活用した港湾内安全管理に向けた実証実験」参画のお知らせ

シンクレイヤ株式会社(本社:名古屋市中区、代表取締役社長:山口正裕)は、この度、株式会社ZTV(本社:三重県津市、代表取締役:田村欣也)が2021年12月より三重県鳥羽市にて開始する「ローカル5Gを活用した港湾内安全管理に向けた実証実験」に参画することとなりましたのでお知らせいたします。本実証実験は、総務省の「令和3年度 課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」に選定されたものとなります。

詳細につきましては別紙をご覧ください。

以 上

2021年9月14日

シンクレイヤ株式会社

ローカル5Gを活用した港湾内安全管理に向けた実証実験の開始

シンクレイヤ株式会社（JASDAQ：1724、代表取締役社長：山口正裕、本社：名古屋市）（以下、シンクレイヤ）は、株式会社ZTV（本社：三重県津市、代表取締役：田村欣也、以下「ZTV」）を中心とした14の団体・事業者からなるコンソーシアムにて実施される『ローカル5Gを活用した港湾分野における実証実験（以下「本実証実験」）』を、三重県鳥羽市において2021年12月より開始します。本実証実験は、総務省の「令和3年度 課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」に選定されたものとなります。

港湾は多様な産業活動・国民生活を支える重要な物流・生産基盤であると同時に、人々が集う交流拠点でもあります。特に資源小国である日本において、輸出入を支える港湾は非常に重要な施設です。昨今では、老朽化した船舶のデジタル化対応、船員（熟練者）の高齢化、人材不足と他業種同様の問題が深刻化しており、早急に業務量の軽減や安全な運航への取組みが求められています。喫緊の課題としては、着岸時の港湾での事故対策、停泊している船の安全監視が不十分、労働力不足などがあります。本実証実験では、港湾・船舶関係事業者もコンソーシアムに加わり、ローカル5GおよびAI技術を活用することでこれらの課題解決を目指します。

本実証実験では、三重県鳥羽市池ノ浦湾内にローカル5G基地局を整備し、海上におけるローカル5G電波伝搬状況の測定を行うと共に、鳥羽商船高等専門学校の練習船「鳥羽丸」、艇庫、栈橋等に設置する高精細カメラの映像をローカル5G経由で監視センターまで伝送し、AI解析を行います。

シンクレイヤは、これまでのZTVのインフラ設備をはじめとした全国のケーブルテレビの通信高度化に関する多くの構築実績を活かし、システムインテグレーション全体の統括を担い、本実証実験の有効性の検証を担当します。

シンクレイヤでは、本実証実験で得られる技術と知識を基に、ローカル5Gを用いた具体的なサービスの実現を目指します。また、今後もこのような取り組みを通じ、安全・安心で持続的な街づくりに貢献していきます。

■本実証実験に参加するコンソーシアムメンバー一覧

株式会社ZTV、シンクレイヤ株式会社、独立行政法人国立高等専門学校機構鳥羽商船高等専門学校、日本電気株式会社、沖電気工業株式会社、株式会社ティーブイエスネクスト、株式会社アラヤ、株式会社地域ワイヤレスジャパン、株式会社グレープ・ワン、日本ケーブルテレビ連盟、協同海運株式会社、株式会社東洋信号通信社、三重県、四日市港管理組合

以上、14 団体・事業者

シンクレイヤ株式会社

〈本社〉〒460-0012 名古屋市中区千代田 2-21-18

この件に関する問い合わせ先

(IRに関するお問合せ)

総務部 総務課 ir@synclayer.co.jp

TEL : 052-242-7875 FAX : 052-238-5655

(営業に関するお問合せ)

営業企画部 パブリシティ課 info@synclayer.co.jp

TEL : 052-242-7874 FAX : 052-238-5646